第１１回PIERSフォーラム令和６年３月５日（火）15:00～17:15

テーマ；海辺を活かしたまちづくり

四面を海に囲まれたわが国ですが、ある全国調査によれば約半数（45%）の人がこの１年の間に海に行ったことがないといいます。しかしワークライフ・バランスが求められる時代になり、地域の暮らしやすさが問われる中、海辺の魅力を活かしたまちづくりが非常に重要になっています。

今回のPIERSフォーラムでは、2022年に千葉市の稲毛海浜公園に開設された桟橋と英国における海辺のまちの歴史や現状を取り上げます。このフォーラムが海辺のまちづくりについて活発な意見交換の場となりますよう、皆様の積極的なご参加をお待ちしております。また海辺のあり方や海辺のまちづくりに関心のあるお知り合いの方にも広くお声がけくださるようお願いします。

PIERS研究会は設立10年を迎えましたが、英国を中心に欧州の海辺のまちや桟橋について現地の調査を行い、報告書の出版やフォーラムの開催を通して研究の成果を発表してきました。また国内の海辺のまちづくりや桟橋の導入について各種のお手伝いをしてきました。今後とも研究会の活動にご参画、ご支援を頂きますようよろしくお願い致します。

参加申し込み；

・今回のフォーラムは対面とオンラインで行い、参加は無料です。
・お申し込みは、forum@piers.jp宛に、氏名（ふりがな）・所属・肩書・電話・連絡用メールアドレス、及び、リモート参加を希望される場合は「リモート参加」と明記したメイルを送信してください。
（リモート参加の場合には、連絡用アドレス宛に参加手続きについてのメールを後日送信いたします。）
・なおPIERS研究会については、ホームページ（http://www.piers.jp/）をご覧ください。

第11回 PIERSフォーラム （ハイブリッド形式）

◆ 主催：PIERS研究会

◆ 日時： 令和6年3月5日(火)　15:00～17:15

◆ 会場：SCOPE会議室（千代田区霞が関3－3－1 尚友会館2階）
（リモート；Zoom-Webinar）

テーマ 「海辺を活かしたまちづくり」

◆ プログラム　　進行：布施谷寛(PIERS研究会事務局長)

主催者挨拶：　　古土井光昭(PIERS研究会会長)

セッション＃1：「稲毛海浜公園のリニューアル事業と桟橋」

スピーカー：千葉市緑政課、株式会社ワールドパーク

セッション＃2：「英国における海辺のまち」

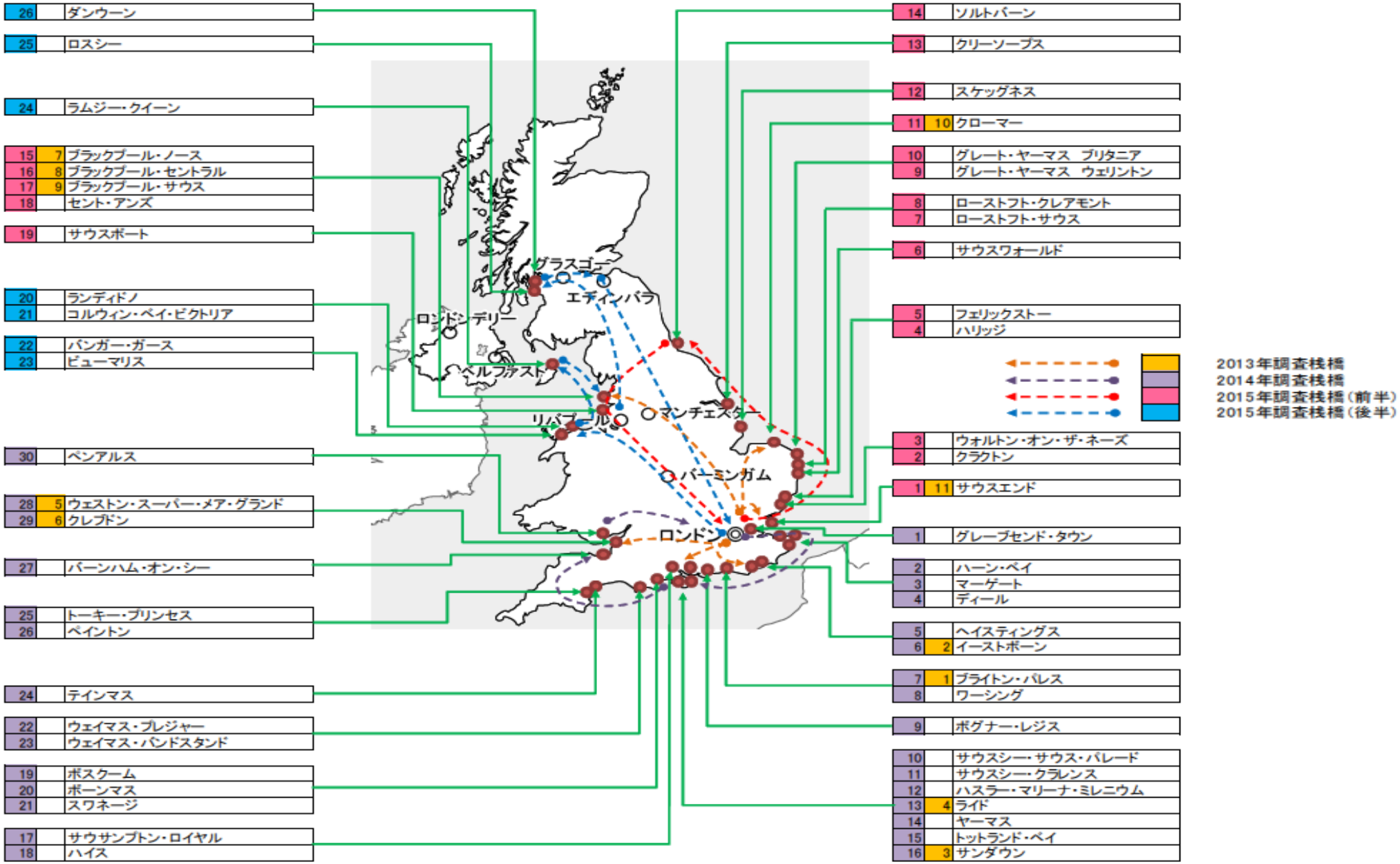
スピーカー：井上聰史(PIERS研究会副会長)

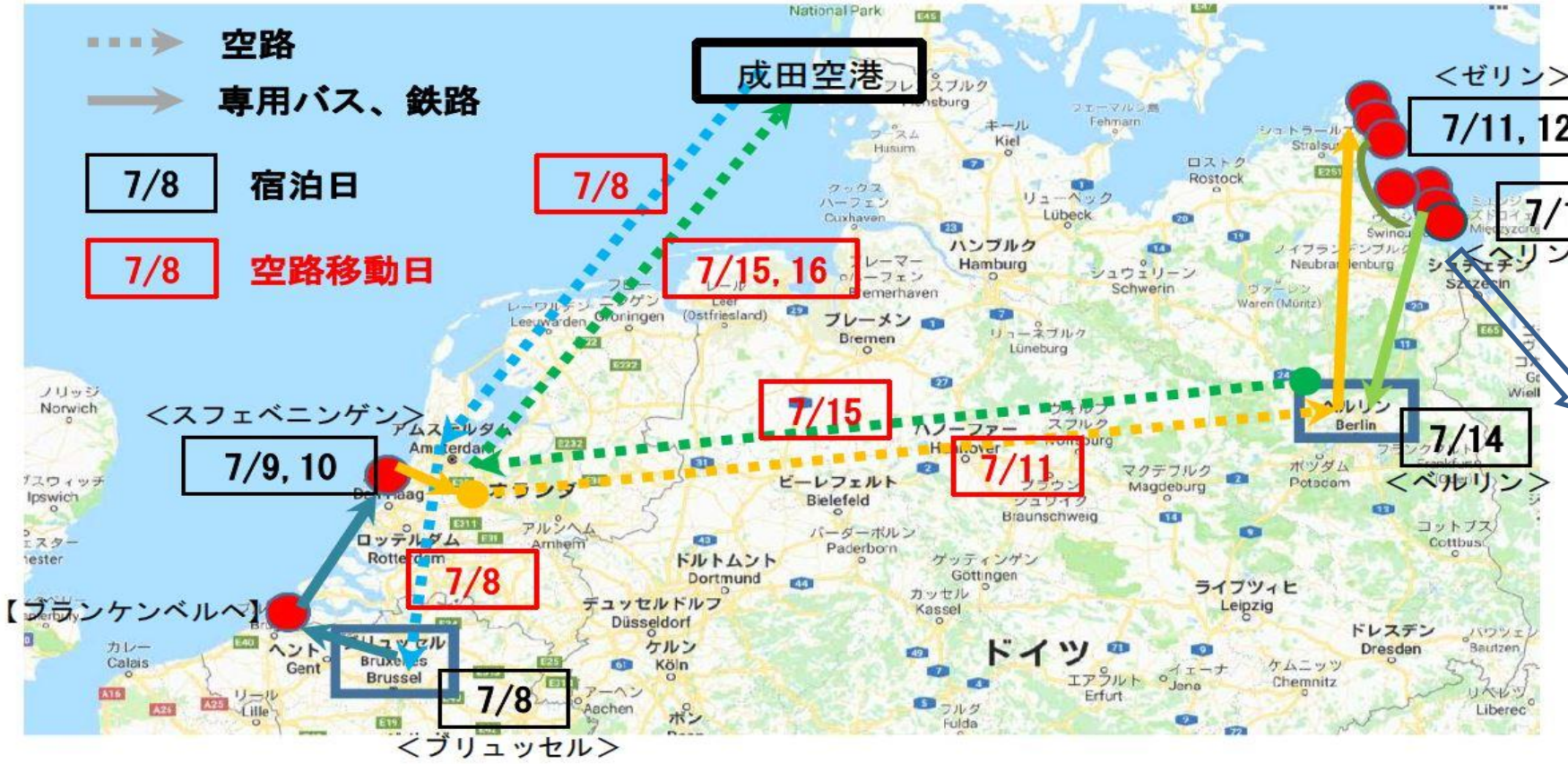
PIERSフォーラム開催実績

- 第1回　2017年4月26日（木）16時～17時半　「港湾ストックの活用による市民に身近な港湾空間づくり」
  - ①英国桟橋調査及び沿創研の成果から　PIERS 研究会　八尋理事
  - ②港湾整備長期政策の観点から　港湾局計画課　石橋企画室長
  - ③防波堤の開放政策の観点から　港湾局海洋・環境課　奥田港湾環境政策室長
- 第2回　2017年7月25日（火）15時半～17時半　「海岸利用の新しい方向について」
  - ①海岸行政の新しい方向について　港湾局海岸・防災課　佐溝 津波対策企画調整官
  - ②成熟社会の新しい海岸づくりの提案　PIERS 研究会　井上副会長
- 第3回　2017年10月1日（火）15時半～17時半　「クルーズ船寄港を活かしたみなとまちづくり」
  - ①国土交通省におけるクルーズ振興の取組について　国土交通省港湾局産業港湾課　石原 洋 クルーズ振興室長
  - ②クルーズを取り巻く最近の状況　一般財団法人みなと総合研究財団　森 信哉 クルーズ総合研究所副所長
- 第4回　2018年2月2日（金）15時半～17時半　「地域活性化方策と港湾技術について考える」
  - ①港湾中長期構想に対応した港湾技術の方向　国土交通省港湾局技術企画課　西尾 保之 技術監理室長
  - ②「英国桟橋の魅力を語る」第１回　ブライトン・パレス＋・ウェスト桟橋、クレブドン桟橋　PIERS 研究会　布施谷 寛 理事
- 第5回　2018年4月23日（月）15時半～17時半　「英国桟橋の魅力を日本に活かす」
  - ①「英国桟橋の魅力を語る」第２回　ウェストン・スーパーメア・グランド桟橋、サウスエンド桟橋　PIERS 研究会　大野正人理事
  - ②「日本の海岸で桟橋を活かす」
    - １）別府海岸　PIERS 研究会会員 井上 憲 いであ（株）　２）那覇・豊見城海岸　PIERS 研究会会員 山下 徹 五洋建設（株）
- 第6回　2019年1月31日（木）15時～18時　「2018 欧州桟橋現地調査の報告」
  - ①調査の趣旨・実施の概要　古土井団長（PIERS 研究会会長）
  - ②調査した桟橋の概要
    - １）ベルギーの桟橋　林団員、横田団員、菊池団員　２）オランダの桟橋　髙松団員、首藤団員、宮下団員
    - ３）ドイツ・リューゲン島の桟橋　長廻団員、市川団員　４）ドイツ・ウーゼドム島の桟橋　吉田団員、菅野団員、中島団員
  - ③３か国の桟橋・親水空間の特徴　布施谷主査　④３か国の海岸整備の特徴　八尋主査　⑤３か国の旅事情　岩城副団長
  - ⑥まとめ　井上副団長
- 第7回　2020年12月11日（金）12月14日（月）13時半～16時半「海辺を生かした街づくり－国内３地域おける親水空間の実態調査報告と提言－」
  - ①PIERS 研 2019 国内調査の報告
    - １）博多湾・関門海峡地域　八尋チームリーダー、西川理事、市川会員、山根会員、兼澤会員、菊地会員、高城会員、林会員、山下会員
    - ２）日本海沿岸越後地域　布施谷チームリーダー、岩田会員、髙松会員、渡邉会員
    - ３）東北震災復興地域　井上チームリーダー、古土井会長、岩城副会長、吉田理事、押田会員、横田会員
  - ②欧州の「海辺を生かした街づくり」　布施谷寛PIERS研事務局長
  - ③国内調査総括と PIERS 研究会提言　井上聰史PIERS研副会長
- 第8回　2022年3月10日（木）14時～16時　「海の上を歩く英国の桟橋（その１）」
  - ①　「歩いて巡る英国桟橋」第１回　ブライトン・パレス桟橋　井上聡史 PIERS研副会長
  - ②　英国人にとっての桟橋と海辺　井上聡史 PIERS研副会長
- 第9回　2022年7月26日（火）15時～17時　「海の上を歩く英国の桟橋（その２）」
  - ①　「歩いて巡る英国桟橋」第２回　クローマー桟橋　八尋明彦 PIERS研理事
  - ②　「歩いて巡る英国桟橋」第３回　ブラックプールの３桟橋　古土井光昭 PIERS研会長
  - ③　総括セッション　井上聰史PIERS研副会長
- 第10回　2022年11月29日（火）15時～17時　「海の上を歩く英国の桟橋（その３）」
  - ①　「歩いて巡る英国桟橋」第4回　桟橋の見える街スワネージ　加藤寛PIERS研理事
  - ②　「歩いて巡る英国桟橋」第5回　イギリス南海岸の桟橋街道－ロンドン～プリマス　栢原英郎PIERS研究会監事
  - ③　総括セッション　井上聰史PIERS研副会長

みんな「海の上を歩いて楽しむ」英国の桟橋です

PIERS研究会英国桟橋現地調査の軌跡



ベルギー・オランダ・ドイツ桟橋調査行程

（2018年7月8日～7月16日）